

第3章

道徳科 指導と評価 【実践編】

第3章は、「道徳科 指導と評価【実践編】」です。

本章では、5つの実践事例を紹介します。

それぞれの実践事例では、「ねらいとする道徳的価値に関わって特に観察したい児童・生徒」、「記述したり話し合ったりすることに困難さを伴う児童・生徒」を観察対象児童・生徒としています。

本時のねらいに関わって、1単位時間の中でどのように学習状況を見取っていくのか、具体的に示しています。

「評価の場面」、「評価の方法」に着目し、ワークシートや座席表シートを学習評価に御活用ください。